

公 告

下記により入札を実施するので、「入札(見積)及び契約心得・標準契約条項等」を承知のうえ参加すること。

記

- | | |
|-------------|--|
| 1 入札に付する事項 | 「食器洗浄及び清掃作業部外委託」 |
| 2 入札方式 | 一般競争入札 |
| 3 入札日時 | 令和 8 年 2 月 20 日(金) 10時00分
※1 入札日の前日17:00までに到着した郵便(原則、書留等)による入札を有効とします。
(郵送後、会計隊へ連絡すること。)
※2 郵便による入札の場合は、再入札は辞退と見なします。 |
| 4 入札場所 | 航空自衛隊千歳基地 100ビル庁舎 会計隊入札室 |
| 5 契約方法 | 単価契約(総額決定) |
| 6 契約条項を示す場所 | 航空自衛隊第2航空団 会計隊事務室 |
| 7 参加条件 | (1) 予算決算及び会計令第70条及び71条の該当者については参加できない。
(2) 防衛省から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
(3) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。ただし、真にやむを得ない事由を防衛省が認めた場合はこの限りではない。
(4) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めないものとする。ただし真にやむを得ない事由を防衛省が認めた場合には、この限りではない。
(5) 防衛省競争参加資格(全省庁統一資格)「役務の提供等」のA、B、C又はDに格付けされた北海道地域の競争参加資格を有する者 |
| 8 入札方法 | 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額をもって落札金額とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。 |
| 9 保証金等 | (1) 入札保証金: 免除
(2) 契約保証金: 免除 |
| 10 入札の無効 | (1) 第7項の参加資格のない者の入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
(2) 入札参加者は、入札前までに時給単価資料を事前に提出する。入札前までに時給単価資料の提出がない又は最低賃金を下回っている場合は入札を無効とする。 |
| 11 契約書等の作成 | 有 |
| 12 適用する契約条項 | 航空自衛隊標準契約条項 食器洗浄作業等部外委託契約条項及び適用契約条項並びに暴力団排除に関する特約条項(工事以外) |
| 13 履行期間 | 令和 8 年 4 月 1 日(水)~令和 9 年 3 月 31 日(水) |
| 14 履行場所 | 航空自衛隊当別分屯基地(北海道石狩郡当別町字弁華別番外地) |
| 15 説明会 | 無 |
| 16 落札決定方式 | 予定価格の制限の範囲内で、最低価格をもって入札を行った者を落札者とする。 |
| 17 その他 | (1) 代理人による入札は、委任状の提出を必要とする。
(2) 入札参加者は、入札前までに競争参加資格(写)を下記照会先へ提出すること(FAX可)。
ただし、当該年度に有効な競争参加資格通知書(写)を既に提出している場合は省略することができる。(FAXによる提出可)
(3) 本入札に関する内訳書等については、会計隊契約班に照会又は千歳基地HPを参照すること。
(4) 郵便入札の場合は、時給単価資料及び入札書を各々封筒に入れて封かんし、さらにこれらを1つの封筒に入れて封かんすることを可とする。その際、入札書を入れた封筒へは「入札書在中」と記入する。
(5) 最低賃金の著しい上昇により、契約不履行となるおそれがあると契約担当官が判断した場合には、状況を確認した上で契約金額の変更又は再度契約相手の選定を実施する場合がある。 |
| 18 照会先 | 〒066-0044
北海道千歳市平和無番地
航空自衛隊 第2航空団 会計隊 契約班
千歳基地HP: http://www.mod.go.jp/asdf/chitose/procurement.html
TEL: 0123-23-3101(内2753)
FAX: 0123-23-3382(直通)
担当: 関谷 |

標準仕様書

航空自衛隊仕様書			
仕様書の 種類	内容による分類		
	性質による分類		
物品番号			仕様書番号
品名 又は 件名	食器洗浄及び清掃作業 部外委託	当分基LPS-X00001-5	
		承認	令和4年1月7日
		作成	令和4年1月7日
		改正	令和7年2月25日
			令和8年1月27日
作成部 隊等名	第45警戒隊		

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊当別分屯基地（以下「官側」という。）食堂において実施する食器洗浄作業、食堂清掃作業等の委託について適用する。

1.2 用語の定義

この仕様書で使用する用語の定義は、次に定めるところによる。

- a) **契約担当官**
食器洗浄及び清掃作業の部外委託に係わる契約を締結する者
- b) **検査官**
契約担当官の任命を受けて、契約担当官補助者として食器洗浄及び清掃作業の部外委託に係わる契約履行の適否の検査を行う者
- c) **契約相手方**
食器洗浄及び清掃作業の部外委託契約を請け負う者
- d) **現場責任者**
作業現場における一切の責任を有し、作業従事者等の管理、技術指導、官側との交渉等に従事する者
- e) **作業従事者**
この役務に直接従事する者
なお、現場責任者が作業従事者を兼ねることは可能
- f) **休日等**
休日等とは土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日及び年末年始期間（12月29日から12月31日の間及び1月2日から1月3日の間）及び官側が指定する日をいう。
- g) **平日**
平日とは前号に該当する日以外の日をいう。
- h) **はし類**

はし類とは、はし、スプーン、ナイフ、フォーク及びレンゲをいう。

i) 配食缶類

配食缶類とは配食に使用した全ての配食缶(保温飯バケツ、汁バケツ、汁バケツ用蓋、ボール、角バケツ、ザル、しゃもじ入れ、箸入れ、パレット、鍋、鍋蓋、タッパー(多種多様なサイズあり)及び配膳用具(お玉、レードル、トング、しゃもじ、ディッシャー、フライ返し、菜箸(多種多様なサイズあり))とする。

1.3 関係法令は、次による。

a) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)

b) 大規模食中毒対策等について(平成9年3月24日衛食第85号)

1.4 本委託業務の概要

官側の施設、器材を使用して、食器・配食缶類の洗浄、食堂(事務室、厨房及び糧食倉庫を除く。)の清掃及びこれらに付随する作業を行うものである。

基地において、洗浄する食器・配食缶類の標準的な種類及び数量は表1のとおりであるが、災害等の不測事態、訓練等により食数の増減、喫食時間の変更をする場合があり、契約相手方は官側との調整により柔軟に対応するものとする。

なお、基地の計画で入校や訓練等、大幅な喫食人数の変動があることが予定されている場合は、繁忙期・閑散期及び通常期の別にそれぞれに必要な作業従事者数(基準)を官側が示すので、官側の指示に基づき作業従事者を配置するものとする。

2 役務に関する要求

2.1 作業の条件

2.1.1 契約相手方の作業条件

契約相手方の作業条件は、次による。

- a) 日々の作業において、現場責任者を1名配置するものとし、官側が示す予定喫食者数等に応じ、別紙第1「当別分屯基地における食数予定及び作業に必要な従事者数(基準)」に基づき、作業従事者等を適切に配置するものとする。ただし、契約相手方の改善提案等により、別紙第1に示す必要な従事者数以下の人数で作業を実施する場合には、作業従事者の配置と作業計画について官側に提示し、官側の事前の了承を得てから作業員を削減するものとする。
- b) 作業従事者等については、身元保証が確実なことを確認したうえで配置するとともに、事故防止、秘密保全その他関係法令などを厳守するものとする。
- c) 契約相手方の経費負担は、次のとおりとし、作業に必要な消耗品等は業務の契約期間中不足がないよう準備するものとする。
 - 1) 作業用被服類、食器洗浄及び食堂清掃等の作業に必要な消耗品
 - 2) 保健衛生用消耗品
 - 3) その他、官側が準備するもの以外全ての消耗品等
別紙第2「年間を通じて食器洗浄作業及び清掃作業において必要となる消耗品のリスト(基準)」によるもののほか、契約相手方は、業務に必要と認める消耗品等を準備する。
- d) 器材などの使用に当たっては、次の事項を遵守するものとする。
 - 1) 安全に万全を期す。
 - 2) 作業従事者等自らが器材等を使用して負傷した場合は契約相手方の責任と費用負担において処置をするものとする。
 - 3) 使用前の安全点検、使用後の点検・手入れによって、器材の故障を未然に防止する。
なお、施設及び器材などの維持、修理は原則として官側の負担とする。
- e) 本役務の実施に伴い、故意又は過失によって施設又は器材などに損害を与えた場合は、速やかに検査官に報告するとともに、契約相手方の責任において速やかに現状に復旧するものとする。
- f) 使用する施設及び器材等は、本業務以外に使用してはならない。

2.1.2 作業従事者等の服務

作業従事者等の当別分屯基地内における一般的な遵守事項は、隊員に準ずるものとする。

2.1.3 作業従事者等の作業条件

作業従事者等の作業条件は、次によらない者とする。

- a) 成年被後見人又は被補佐人
- b) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、または執行を受けることがなくなるまでの者
- c) 法令の規定による懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過していない者
- d) 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

2.1.4 作業従事者等の行動

- a) 基地内における行動(車両の乗り入れ、立ち入り禁止区域)は当別分屯基地規則を適用する。特に、11月から別示の期間は4輪駆動車又は、2輪駆動車の場合はチェーン装着で乗り入れるものとするとともに、あらゆる場所の撮影及び録音を禁止する。
- b) 請負業者は本役務の実施により知り得た内容に関して官側の許可なく漏洩することを禁止する。
- c) 作業従事者の通勤は請負業者が実施し、移動及び作業中に生じた負傷及びその他災害等についての補償は請負業者の負担とする。
- d) 更衣室及び便所を清潔に使用し、汚れた場合は清掃を行うものとする。
- e) 現場責任者及び作業従事者等は、勤務時間中、所在を明確にする。

2.2 作業の内容

2.2.1 食器・配食缶類の洗浄及びこれに付随する作業

- a) 喫食後の食器類を食器洗浄機、又は手作業で洗剤等を使用して洗浄し、食器かご等に分類・整理して収納の上、指定の場所に格納する。この際、食器かご及び食器消毒保管庫等の保管器材が汚れている場合は洗浄・手入れする。
- b) 配食後の配食缶類を水槽、洗剤等を使用して洗浄し、指定の場所に格納する。この際、保管棚などの保管容器が汚れている場合は洗浄・手入れする。
- c) 食器洗浄機、水槽、その他洗浄に使用した清掃器材・用具は、使用後に洗浄・手入れし、指定の場所に格納する。
- d) 会食開催時は専用の食器、盆、はし類を事前に洗浄剤を使用して手洗いで洗浄し、食器消毒保管庫で消毒乾燥する。なお、会食用の食器、盆、はし類の洗浄作業は洗浄剤を使用して手作業で実施後、食器消毒保管庫で消毒乾燥し、通常の食器と混同することなく所定の場所へ収納する。
- e) 朝食、昼食の食器洗浄作業は次の配食開始までに終了させること。
- f) 夕食の食器洗浄作業は喫食終了後速やかに終了させること。
- g) 作業終了後、食器洗浄室を清掃する。

2.2.2 食堂(事務室、厨房及び糧食保管庫を除く。)の清掃及びこれに付随する作業

- a) 喫食終了後、食卓、椅子、食卓備付品などを雑巾又は布巾を使用して清掃する。その際、食卓備付品(調味料及びティッシュペーパー)及びドレッシングコーナーに設置しているドレッシングの整理整頓及び補充をする。
- b) 喫食終了後、食堂の床、ドア等を清掃器材・用具を使用して清掃する。特に汚れている箇所は、洗剤等を使用し水洗いする。
- c) 食堂に設置してあるゴミ箱のゴミ袋の交換及びゴミ捨てを実施する。ゴミは回収するごとにゴミ集積所へ運搬し、収集日に集積場の清掃を実施する。
- d) 隊員食堂内の手洗い場のエアータオルの清掃、手洗い洗剤及び手指消毒用アルコールの補充を実施する。
- e) 窓の棧を布巾により水拭きし、窓の内側を布巾により乾拭きする。
- f) 作業終了後、清掃器材・用具を手入れし、指定の場所に格納する。

2.3 作業量

2.3.1 洗浄する食器・配食缶類の種類及び数量は、表1を基準とする。

表1

種 類		【繁忙期・閑散期(通常期)】※該当期を○で囲む					
		作業区分					
		1日当たりの平均予定数量					
		平日			休日		
		朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食
食器類	飯 わ ん	29 個	59 個	32 個	18 個	21 個	20 個
	汁 わ ん	29 個	59 個	32 個	18 個	21 個	20 個
	菜皿又は洋皿	29 個	59 個	32 個	18 個	21 個	20 個
	小 皿	29 個	59 個	32 個	18 個	21 個	20 個
	小 鉢	29 個	59 個	32 個	18 個	21 個	20 個
	湯 の み	29 個	59 個	32 個	18 個	21 個	20 個
	盆	29 個	59 個	32 個	18 個	21 個	20 個
	はし類	29 個	59 個	32 個	18 個	21 個	20 個
食缶類	飯用	1 個	2 個	1 個	1 個	1 個	1 個
	汁用	1 個	2 個	1 個	1 個	1 個	1 個
	主菜用	2 個	3 個	2 個	2 個	2 個	2 個
	副菜用	2 個	4 個	2 個	2 個	2 個	2 個
	薬味用	1 個	2 個	1 個	1 個	1 個	1 個
	ドレッシング用	1 個	1 個	1 個	1 個	1 個	1 個
	しゃもじ用	1 個	1 個	1 個	1 個	1 個	1 個
注 記							

2.3.2 各食後に清掃する食堂の面積及び食卓・椅子などの数量は表2を基準とする。

表2

区 分	面積又は数量
食 堂	1 4 6 . 6 2 m ²
食 器 洗 浄 室	2 0 . 6 3 m ²
残 飯 庫	2 . 4 9 m ²
食 卓	1 2 卓
い す	7 2 脚
食 卓 備 付 品	1 2 組

2.4 作業開始時刻及び終了時刻は、表3を基準とする。

表3

区 分	開始時刻	終了時刻
朝 食 作 業	8 時 0 0 分	1 1 時 0 0 分
昼 食 作 業	1 1 時 3 0 分	1 4 時 3 0 分
夕 食 作 業	1 5 時 0 0 分	1 8 時 0 0 分

3 検査

a) 各食の作業及び付随する作業が終了したときは、検査官から次の判定基準に基づき検査を受けるものとする。

検査の時期等	検査項目	判定基準
その日の作業開始時	実施態勢	献立、予定喫食者数及び配置基準等に基づき業務を履行するに足る作業従事者等が確保されていたか。
	衛生管理	作業従事者等の健康状態の確認、指導及び記録等の衛生管理態勢は確立されていたか。 業務に必要な保健衛生用消耗品の準備状況、作業従事者等の個人用被服等身だしなみは良好だったか。
朝・昼・夕各食の食器洗浄作業時	食器，食缶等の洗浄状況	官側の指示した要領に基づき、食器、配食缶等の洗浄・手入れを行ったか。
		指示した数量の食器、食缶等を、時間内に洗浄したか。
朝・昼・夕各食の清掃作業時	清掃状況	官側の指示した要領に基づき、食器洗浄室、食卓、椅子及び食卓備付品の清掃を行ったか。
		食堂の床は官側の指示した要領に従って清掃されているか。
その日の作業終了時	清掃器材・用具等の洗浄状況等	官側の指示した要領・頻度に基づき、器具等の洗浄・清掃・格納がなされていたか。
		器具等の員数は不足していなかったか。

- b) 食事時間終了までに水槽等に出された配食缶及び食器等については、各作業区分に示す終了時刻までに作業を終了させ、検査官の検査を受けるものとする。また、作業終了時刻以降に返納された運搬食等で使用した配食缶及び食器等については、次の作業区分（例：朝食の配食缶及び食器等の場合は昼食作業）で必ず洗浄し、検査官の検査を受けるものとする。
- c) 検査において不合格となった場合は、速やかに是正し、再検査を受けるものとする。
- d) 食器洗浄等作業検査表については別紙第3のとおり。
- e) 検査書については、別紙第4のとおり。

4 その他の指示

4.1 衛生に関する事項

衛生に関する事項は、次による。

- a) 契約相手方は、厚生労働省の「大量調理施設衛生管理マニュアル（以下，“マニュアル”という。）」に定める調理従事者の衛生管理に基づき、作業従事者等の衛生管理を行うものとする。
- b) 作業従事者等に係わる食中毒などが発生し、損害賠償が求められるなど官側が損害を被った場合には契約相手方が官側に対し損害賠償の責任を負う。
- c) 契約相手方は、官側がマニュアル別紙に示す作業従業者などの衛生管理点検表の点検項目に不備を確認し、不適格と指示した者は、就業させてはならない。
- d) 作業従事者等の、ノロウイルス等の感染症罹患からの復帰に関しては、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）及び感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則（平成10年厚生省令第99号）に基づくとともに、官側が食厨房内に立ち入らせることが適当と判断できるよう医師の証明、診断結果のわかるもの（診断書等）を提示、あるいは写しを提出させるものとし、必要な検査費用等（診断書の取得費用を含む。）は、契約相手方の負担によるものとする。

4.2 提出書類

契約相手方が、官側に提出する書類は、表5のとおりとする。

表 5

提出書類名	提出頻度	提出時期	備 考
作業従事者等一覧	年 1 回	契約完了後業務開始の 5 日前まで	提出後、作業従事者等に変更があればその都度提出する。
作業従事者等菌検索結果	月 1 回以上	毎月 20 日まで(ただし、受託年度 4 月分は業務開始の 5 日前まで)	1 菌検索結果には、腸管出血性大腸菌症検査を含めること。 2 10 月から 3 月にはノロウイルスの検査を含めること。 3 菌検索実施機関発行の結果を提出する。 4 作業従事者に変更があればその都度提出する。
作業従事者等勤務割振表(勤務予定表)	月 1 回	翌月分を前月 20 日まで	1 契約年度 4 月分は業務開始の 5 日前まで 2 従事者の変更の都度提出し、官側の確認を受けるものとする。
作業従事者等勤務実績表	月 1 回	前月分を翌月 5 日まで	1 作業従事者等勤務実績表の様式については別紙第 5 を基準とする。 2 契約年度 3 月分は最終作業完了後、同日中に速やかに官側に提出する。
作業完了届	月 1 回	当月分を翌月 5 日まで	

※提出時期に間に合わないことが予想された場合、契約相手方は速やかに官側へ通知し、今後の対応について協議するものとする。

4.3 作業の完了届

作業の完了届は、官側があらかじめ定める期間の終了時に官側の定める別紙第 6 を基準とし行うものとする。

4.4 仕様書に関する事項

契約相手方は、この仕様書に疑義が生じた場合は、契約担当官と協議するものとする。

【通常期・繁忙期・閑散期】

※該当期を○で囲む

当別分屯基地における食数予定及び作業に必要な従事者数（基準）

区分		食数			作業員	
		最大値 (食)	最小値 (食)	平均値 (食) A	作業人員 ※現場責任者を含む。 (人) B	1人当たりの 作業時間 (時) C
平日	朝	4 4	1 4	2 9	1	3
	昼	7 2	3 1	5 1. 5	1	3
	夕	3 8	1 6	2 7	1	3
	計	1 5 4	6 1	1 0 7. 5	1	9
休日	朝	3 2	4	1 8	1	3
	昼	2 4	9	1 6. 5	1	3
	夕	2 2	7	1 4. 5	1	3
	計	7 8	2 0	4 9	1	9

「年間を通じて食器洗浄作業及び清掃作業において必要となる消耗品のリスト(基準)」

No	使用区分	品名	備考
1	作業従事者等個人用	マスク	
2	作業従事者等個人用	個人用被服	帽子・ユニホーム・エプロン・履物等（白色を基準）
3	作業従事者等個人用	使い捨て手袋	
4	作業従事者等個人用	爪ブラシ	
5	食器洗浄用	スポンジたわし	
6	食器洗浄用	中性洗剤、弱アルカリ性洗剤	
7	食器洗浄用	クレンザー	
8	食器洗浄用	油用食器洗剤	
9	食器洗浄用	除菌漂白剤	
10	食器洗浄器具清掃用	食器洗浄器用洗剤	
11	食器洗浄器具・卓上清掃用	消毒用アルコール	洗浄後消毒、食卓・卓上品・椅子消毒
12	卓上清掃用	タオル、布巾	
13	卓上清掃用	洗濯用洗剤	タオル、布巾用
14	食堂・食器洗浄室清掃用	ほうき	
15	食堂・食器洗浄室清掃用	デッキブラシ	
16	食堂・食器洗浄室清掃用	バケツ	
17	食堂・食器洗浄室清掃用	水切り	
18	食堂・食器洗浄室清掃用	モップ	

食器洗浄等作業検査表

年 月 日 ()

No.	検査項目		検査結果					
			朝		昼		夕	
1	作業開始時の実施態勢	作業に必要な作業従事者は確保されているか	良	否	良	否	良	否
2	衛生管理	作業従事者の健康状態	良	否	良	否	良	否
		作業従事者の個人用被服及び身だしなみは清潔か	良	否	良	否	良	否
		業務に必要な保健衛生用消耗品の準備状況	良	否	良	否	良	否
3	食器洗浄作業	食器、配食缶等は官側の指示した要領に従って洗浄されているか	良	否	良	否	良	否
		洗浄した食器、配食缶等に汚れはないか	良	否	良	否	良	否
		指定した数量の食器、配食缶等を時間内に洗浄したか	良	否	良	否	良	否
		洗浄後の食器は所定の場所に収納されているか	良	否	良	否	良	否
4	清掃状況	洗浄室は清掃、整頓がなされているか	良	否	良	否	良	否
		喫食時間終了後の食堂の清掃状況及びテーブル、椅子等の整頓及び清掃状況	良	否	良	否	良	否
		卓上品の整頓状況	良	否	良	否	良	否
		食堂の床は官側の指示した要領に従って清掃されているか	良	否	良	否	良	否
5	清掃器具・用具等の洗浄状況等	作業終了後の清掃器具・用具等の整頓状況	良	否	良	否	良	否
		清掃器具・用具等は不足していないか	良	否	良	否	良	否

検査書
(○年○月分)

作業日及び食事区分			検査		作業日及び食事区分			検査	
日	曜日	食事区分	合 否	検査官 確 認	日	曜日	食事区分	合 否	検査官 確 認
		朝					朝		
		昼					昼		
		夕					夕		
		朝					朝		
		昼					昼		
		夕					夕		
		朝					朝		
		昼					昼		
		夕					夕		
		朝					朝		
		昼					昼		
		夕					夕		
		朝					朝		
		昼					昼		
		夕					夕		
		朝					朝		
		昼					昼		
		夕					夕		
		朝					朝		
		昼					昼		
		夕					夕		
		朝					朝		
		昼					昼		
		夕					夕		

○月分勤務実績表(平日)

区分1	区分2	区分3	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
			月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
平日	朝 0600 - 1000	1.5 H																																
		2.0 H																																
		2.5 H																																
		3.0 H																																
		3.5 H																																
	昼 1000 - 1400	1.5 H																																
		2.0 H																																
		2.5 H																																
		3.0 H																																
		3.5 H																																
	夕 1400 - 1800	1.5 H																																
		2.0 H																																
		2.5 H																																
		3.0 H																																
		3.5 H																																
	合計	朝	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	昼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	夕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	朝	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
昼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
夕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

○月分勤務実績表(休日)

区分1	区分2	区分3	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
			月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
休日	朝 0600 - 1000	1.5 H																																
		2.0 H																																
		2.5 H																																
		3.0 H																																
		3.5 H																																
	昼 1000 - 1400	1.5 H																																
		2.0 H																																
		2.5 H																																
		3.0 H																																
		3.5 H																																
	夕 1400 - 1800	1.5 H																																
		2.0 H																																
		2.5 H																																
		3.0 H																																
		3.5 H																																
	合計	朝	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	昼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	夕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	朝	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
昼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
夕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

- ※1 作業従事者が朝、昼、夕それぞれ実際に勤務した時間を実績として記録する。
- ※2 記載要領は、実績表の該当する欄に作業従事者数を記載するものとする。
- ※3 30分または1時間単位での記載とし、15分未満は0分、15分以上は30分で記載する。また、30分以上45分未満は、30分、45分以上1時間未満は1時間とし記載する。

作業完了届
(○年○月分)

件名	規格	単位	作業量
食器洗浄及び清掃作業等	仕様書のとおり 朝食(平日)	回	
食器洗浄及び清掃作業等	仕様書のとおり 昼食(平日)	回	
食器洗浄及び清掃作業等	仕様書のとおり 夕食(平日)	回	
食器洗浄及び清掃作業等	仕様書のとおり 朝食(休日等)	回	
食器洗浄及び清掃作業等	仕様書のとおり 昼食(休日等)	回	
食器洗浄及び清掃作業等	仕様書のとおり 夕食(休日等)	回	
履行場所	航空自衛隊 当別分屯基地		
契約年月日	令和○年○月○日		
履行期間	令和○年○月○日から 令和○年○月○日まで		
完了年月日	令和○年○月○日		
<p>上記について、仕様書のとおり作業完了したことを届け出ます。</p> <p>令和○年○月○日</p> <p>第45警戒隊長 殿</p> <p style="text-align: center;">契約業者</p> <p style="text-align: center;">住所</p> <p style="text-align: center;">会社名</p> <p style="text-align: center;">代表取締役</p>			

入札書

貴通知・公告に対し、入札(見積)及び契約心得・標準契約条項等承知の上、下記のとおり提出致します。

令和8年 2月20日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

(住所)
(会社名)
(代表者名)

(担当者)
(連絡先)

件名	規格	単位	予定作業量	単価	金額	備考
食器洗浄及び清掃作業部外委託	仕様書のとおり朝食作業(平日)	回	241			
食器洗浄及び清掃作業部外委託	仕様書のとおり昼食作業(平日)	回	241			
食器洗浄及び清掃作業部外委託	仕様書のとおり夕食作業(平日)	回	241			
食器洗浄及び清掃作業部外委託	仕様書のとおり朝食作業(休日等)	回	124			
食器洗浄及び清掃作業部外委託	仕様書のとおり昼食作業(休日等)	回	124			
食器洗浄及び清掃作業部外委託	仕様書のとおり夕食作業(休日等)	回	124			
	以下余白					
総額 円						(税抜)
履行期間:		令和8年4月1日～令和9年3月31日				
履行場所:		航空自衛隊当別分屯基地				

委任状

令和8年2月20日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

下記の番号に○の付記のある
入札に関する権限を代理人 に委任します。

件名 食器洗淨及び清掃作業部外委託

- 1 入札及び見積に関する事項
- 2 契約締結の権限
- 3 代金の請求及び領収に関する権限
- 4 復代理人選任の権限
- 5 上記の外、本件に付随する一切の権限

委任者 (住所)
(会社名)
(代表者名)

受任者 (住所)
(会社名)
(代理人)